

月さんさんだより



6月になり、蒸し暑い日が続いていますね。皆様体調は崩されていませんか?

さて、梅雨時期に咲く花と言えば紫陽花があります。紫陽花の名前の由来は「あづ(あぢ)」で小さいものが集まっているさま、「さあい(真藍)」の役を組み合わせ て小さな青い花が集まっていることから名づけられたそうです。また、紫陽花の青、ピンク、白、紫などの花に見える部分は実は花びらではなく「がく」が大きく発達 したものだそうです。色が変わるメカニズムとしては酸性の土壌では青、中性・アルカリ性の土壌では赤が強く出るそうです。咲いている場所の土によって色が変







